

二次元シート合成とプラズマプロセス ～超薄膜から原子層まで～

Synthesis and plasma processing for 2D sheet materials
～from ultra-thin films to atomically thin layered materials～

カーボンナノチューブ、グラフェン、及び類似の二次元シート材料は、従来物質を大きく凌駕する極めて優れた物性を持つことが明らかとなり、様々な分野への応用展開が期待されています。これら二次元シートを始めとした次世代薄膜材料本来の物性を最大限活用した産業応用の実現には、高品質な薄膜合成技術が必須であり、世界中で熾烈な開発競争が展開されています。本シンポジウムでは、各分野第一線で活躍されている研究者から講演をいただき、原子層物質・超薄膜合成分野における現状と課題、及び現在の半導体産業を支えているプラズマプロセスの当該分野における今後の展望に関して議論する予定です。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

招待講演者とテーマ

(敬称略、五十音順)

- 吾郷 浩樹 (九大) / グラフェン
- 板垣 奈穂 (九大) / ZnO
- 近藤 博基 (名大) / ナノウォール
- 節原 裕一 (阪大) / IGZO
- 長谷川 雅考 (産総研) / グラフェン
- 本間 芳和 (理科大) / ナノチューブ
- 若林 整 (東工大) / MoS₂
- 渡邊 賢司 (NIMS) / h-BN

世話人)

加藤 俊顕 (東北大)、神原 淳 (東大)
小田 昭紀 (千葉工大)、酒井 道 (滋賀県立大)

第65回応用物理学
会春季学術講演会

プラズマエレクトロ
ニクス分科会企画
シンポジウム

2018年
3月18日(日)
13:30～18:00
(予定)

早稲田大学
西早稲田キャンパス

52号館 C204